

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成18年11月30日(2006.11.30)

【公表番号】特表2006-505091(P2006-505091A)

【公表日】平成18年2月9日(2006.2.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-006

【出願番号】特願2004-548381(P2004-548381)

【国際特許分類】

G 11 B 5/65 (2006.01)

G 11 B 5/02 (2006.01)

G 11 B 5/852 (2006.01)

【F I】

G 11 B	5/65	
G 11 B	5/02	B
G 11 B	5/852	A

【手続補正書】

【提出日】平成18年10月11日(2006.10.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

磁気記録媒体であって、

基板と、

前記基板上に形成された垂直磁気異方性を示す磁気記録層であって、パターン化領域および非パターン化領域により画定された表面変型のパターンを含む磁気記録層とを含み、前記パターン化領域が前記非パターン化領域とは異なる仕方で磁化されている媒体。

【請求項2】

前記パターン化領域の少なくとも一部が5.0 μm未満の幅を画定する、請求項1に記載の媒体。

【請求項3】

前記パターン化領域がバンプを含み、前記非パターン化領域が前記バンプ間の領域を含んでいて、

前記パターン化領域が、バンプ、ピット、リッジ、レール、チャネルおよびグループからなる群から選択された特徴を含む、請求項1に記載の媒体。

【請求項4】

前記基板と前記磁気記録層との間に形成されていて、前記表面変型のパターンを画定する層を更に含み、前記磁気記録層が前記表面変型のパターンに実質的に合致する、請求項1に記載の媒体。

【請求項5】

前記パターン化領域が全て実質的に同様に磁化されて、前記非パターン化領域が無作為に磁化されている、請求項1に記載の媒体。

【請求項6】

前記パターン化領域が、前記非パターン化領域の極性とは反対の極性に磁化される、請求項1に記載の媒体。